

## 初学者に立ち返る：粵語学習の経験から（1）

秋山，淳

下関市立大学経済学部：准教授

中里見，敬

九州大学大学院言語文化研究院：教授

<https://hdl.handle.net/2324/2553424>

---

出版情報：2020-02-03

バージョン：

権利関係：

初学者に立ち返る  
粵語学習の経験から

九大FD 秋山淳

# 0.1.発表者の外国語学習経験

☆学んだことのある外国語

(1)英語(中学1年生(1978)～)

(2)中国語(普通話)(大学1年生(1985)～)

## 0.2. 粵語学習の目的・目標

### ☆学習開始前

- (1) 香港人・広東人の話す粵語を理解できるようになる。
- (2) 普通話と対照研究できるレベルになる。

### ☆学習開始後

- (1) 発音・声調を間違えずにできるようになる。
- (2) 普通話教育にこの学習経験を活かす。

# 1.本発表の目的

☆粵語の学習経験を普通話教育にどのように活かすかを考える。

- (1) 発音
- (2) 語彙
- (3) 文法

## 2. 粵語

<https://www.ying-ckj.jp/742120015>

使用地域：

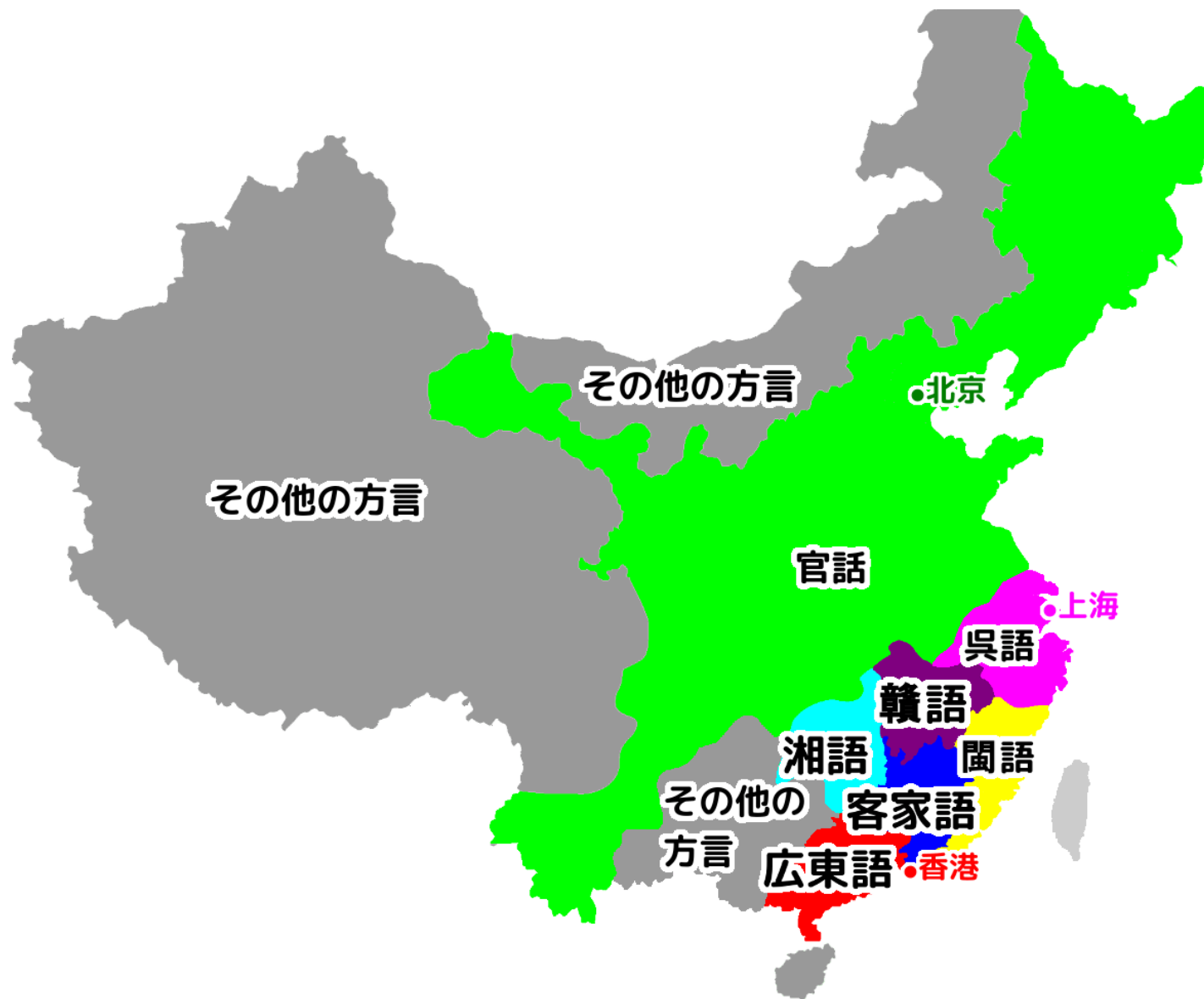
香港

澳門

広東・広西東部

海外

(香港粵語[基礎会話]吉川雅之)



### 3. 広東語テキスト (日本人著者)

飯田真紀著

(1) ニューエクスプレス広東語(白水社)

(2) ニューエクスプレスプラス広東語(白水社)

千島栄一著

(1) CDエクスプレス広東語(白水社)、(2) 香港広東語会話(東方書店)

山本康宏(杜子仁)著

(1) 今すぐ話せる広東語入門編(東進ブックス)

(2) 今すぐ話せる! いちばんはじめての広東語会話(東進ブックス)

(3) 今すぐ話せる! いちばんはじめての広東語単語(東進ブックス)

吉川雅之著：

(1)香港粵語[發音](白帝社)

(2)香港粵語[基礎語彙](白帝社)

(3)香港粵語[基礎文法](白帝社)

(4)香港粵語[基礎會話](白帝社)

(5)香港粵語[應用會話](白帝社)





## 4. 学習スタイル

(1) 先生：莫老師(広東省出身の大学院生)

生徒：中里見先生・秋山(月曜日)

：中里見先生・平田先生(木曜日)

テキスト：香港粵語[発音]/香港粵語[基礎会話]

学習時間：30分～40分/一回

(2)a. 先生の音読についてテキストを読む。

b. 粵語での質問に答える。

c. 文法など疑問点を先生に質問する(普通話or日本語)

## 5. 学習してみて感じたこと(～3ヵ月)

### ☆ 粵語学習

- (1) 粵語は普通話より声調の数が多いため、自分で正しいかどうかを感じにくい。(普通話4声、粵語6声or9声)
- (2) 学習初期段階では、音を聞いてすぐに意味には結びつけられない→個人で発音練習に時間をかける必要がある。
- (3) 普通話教育ではピンイン、声調の学習に1ヵ月半程度かけているが、粵語では、少なくとも3ヵ月程度はかける必要がある。

## 6. 普通話教育について

- (1) 可能であればできるだけ少人数クラスにする。
- (2) 学習初期段階では発音練習に時間をかける。ただし単調にならないように注意する。(○音→意味→漢字/●音→漢字→意味)
- (3) 発音段階でも宿題を出来るだけ課し、授業中にチェックする(少人数クラスでなければ厳しい)。
- (4) 文法の説明はできるだけ簡潔にし、ドリルを多めにする。その代わり学生の質問には授業中だけでなく、SNSなども活用する。